



長崎市立矢上小学校 学校だより

『笑顔が花咲く矢上小』

合い言葉「よく学び よく遊べ」

令和6年12月10日

NO. 33

校長 白水 聡

保健集会



12月3日は保健委員会による集会が行われました。

各学年の実態に合わせた〇×健康クイズが出され、みんなを楽しませていました。「笑うと増える細胞はブラックキラー細胞です。〇か×か？」という問題は5年生向けです。(×が正解)

最後に、音楽クラブとのコラボで「あたりまえ体操」を披露しました。体操の歌詞も自分たちで考え、みんなを笑顔にしてくれました。

体の健康は、すべての活動の土台です。毎日の生活リズムを大事にしなが、**よく学び、よく遊んで**元気に過ごしてほしいです。

赤い羽根共同募金

毎朝正面玄関で、運営委員会の子供たちが中心となって、大きな声で「募金をお願いします！！」と呼び掛けてきました。また、動画配信や放送でも、募金の目的や期間を伝えました。「今日は忘れず持ってきました。」と話す子もおり、ありがたいことだと思いました。

集まったお金は「**33607円**」です！

たくさんの皆様のご協力、ありがとうございました！



人権集会



12月6日(金)には人権集会が行われました。子供たちの人権意識を高め、いじめや差別を「しない・させない・許さない」心を育てることが大きな目的です。それが実現すると「笑顔が花咲く矢上小」につながるはずです。

左の写真は「えがおの花」を見てどんな気持ちだったのか？ということを発表しています。各学年の代表児童です。えがおの花にはその子のよいところが書かれています。それぞれのよさが認められていてうれしかったことでしょう。

「矢上っ子なかよし宣言」もみんなで確かめました。代表委員会で熱心に話し合ったことを、これからも大事にしていきたいと思えます。ときどき振り返るように声をかけます。

校長講話では、人権を大切にすることとは、その命も含めて「あなたも大切 わたしも大切」ということだと伝えました。ならば戦争やいじめや差別はそれに反しているということだと・・・。自他の生きる権利は決して侵害してはならないということをしずつ学んでいくよう願っています。

最後に「友達になるために」をみんなで歌いました。

“だれかをきずつけても幸せにはならない♪” よい歌声が、体育館に響いていました。